

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	45	消毒液、消臭剤ポータブルの消臭液が利用者の手の届く位置に置いている 交換用の尿パッド、リハビリパンツを収納しているboxに名前をそのまま記入しているなどのトイレ内環境の改善をする	利用者様にトイレを安全・安心して使用していただけるように環境整備に努め、また利用者様のプライバシーに配慮した尿パッド、リハビリパンツ等の管理を行う	消毒液、消臭剤等は手の届かない位置に収納することとし、パッド類BOXの名前の表記をイニシャルにしたり、カーテンなどで覆い、目につかないようにし管理する	2ヶ月
2	51	日常的な外出支援で、戸外への外出が今まで以上に出来るようにする	利用者が楽しんで生活できるよう外出の機会を増やす	花見、外食など外出の計画を立てやすいように、担当制を用いまたユニット会議時に話し合いより多くの外出、個別支援などが出来るようにする	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。

注) 完成したら市町村及び評価機関に提出して下さい。